

組合ニュース 山梨大学教職員組合

Tel (内線): 8097 直通 (Fax): 254-2667

E-Mail: kumiai@nashidai-union.org

団体交渉が始まります。2/23 要求文書を提出しました！

団体交渉では主に以下の要求をいたします。

1. 平成 29 年人事院勧告への完全準拠・地域手当の引き上げ
2. 退職手当の現状維持
3. サービス残業など過剰労働の削減
4. 有期雇用労働者の無期転換
5. 大村記念館の財源と運営
6. 教員の労働環境向上のため空き部屋の有効活用
7. 組合掲示板設置

今年は要求拒否について合理的な説明がない場合、労働委員会への申立てなど強い態度で要求を貫徹します。大学当局に言いたいことや組合執行部への応援をぜひお寄せください。皆さんの声が交渉の力になります。

昨年 12 月末に、団体交渉に向けて皆さんに意見を求めたところ、色々なご意見をいただきました。一部紹介します。

大学は資金難、というのであれば、まず執行部体制を見直してはいかがでしょうか？

理事はあんなにたくさん必要でしょうか？

理事は実際に経営改善に何の貢献をしているのでしょうか？

これほど資金難を言うのであれば、理事自身が貢献度を明らかにし、自分たちの待遇を見直すべきです。

学域予算の外側まで含めた明確な情報開示は、現代社会において、当然の説明責任にすぎません。

役員は、予算不足を言うのに、自分たちの節約については情報の開示を求めたのに拒否しています。全て開示し、必要性を説明する責任があります。また、私たちもおかしいことに唯々諾々と従うべきではありません。

予算の不足をマンパワーで補うことは、大学の自殺行為です。負担感が増え、実働が増えるという「ブラック化」は、長期的に見れば、仕事の質の低下、ひいては嫌悪感に伴う異動と人材の劣化を起し、それが卒業生の質の劣化を起し、社会的評価を落とし、入学生の質も落とすからです。

無人なのに映像を流し続けているモニター、誰を対象にしているのかわからないメール、形だけの研修会 形だけの省エネ活動 等々の無駄もたくさんあります。本当に大切なことは何かを考えるべきです。

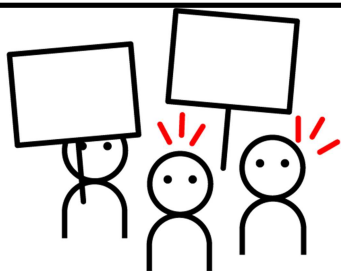
従来の業務の見直しをしないで新しい仕事が増えれば残業が増えていくのは必定です。このままでは新規の事業等に投入でききれない消極的な気持ちを非難することもできません。「仕事が増えるので、それは・・・」という言葉がよく聞かれます。

不要とは言い切れずも限られた人数の中で仕事をこなしていくにはある程度仕事を整理していくしかないと思います。もちろん適正な人員配置が前提です。

教員は自由裁量制ですから残業手当はもちろんなく、代休や特別休暇をとれとの命令ですが、書類上は取っていても、ほぼ全て仕事に来ている状況です。

長時間労働しなければ、必要な業務はこなせません。外部資金獲得を奨励しながら、獲得したに見合う環境はありません。獲得すればするほど業務は増えます。

この金額（現在の研究費）では図書の購入や数回の出張でなくなりません。パソコンの更新もできません。論文の掲載料も払えません。ある程度の校費がなければ、外部資金と獲得するだけのレベルに研究を高めることはできません。今は、研究することをあきらめつつあります。



組合員一人一人の声が大学を動かす大きな力になります。お近くの方と組合のことや団体交渉のことを話題にしてください。また、組合執行委員会組合 kumiai@nashidai-union.org に応援や団体交渉事項に関する情報などをお寄せください。

秋のレクリエーション開催報告

2017年11月23日(木)に恒例の秋のレクリエーションを行いました。

今年のテーマは、ズバリ「今年は趣向を変えてのんびり県内散策！ ぶどうの丘で、ピクニック&ランチ (BBQ)」。勝沼のぶどうの丘に現地集合・現地解散というこれまでにない企画でした。

当日の参加者は、大人12名、子ども5名の総勢17名。

まずは勝沼ぶどう郷駅に集合し、近くのワイナリー見学へ。

お邪魔したワイナリーではやぎを3頭飼っているとのことで、思いもがけず、やぎとのふれあい体験もできました。ぶどうの



葉っぱ、しわしわになったぶどうなど何でも食べるやぎに、子どもだけでなく大人も大喜び？！



ワインができるまでの説明を聞いた後は、ワイン、ぶどうジュースの試飲もさせていただき、大満足。

やぎとの別れを惜しみつつ、歩いてぶどうの丘へ。朝は霧が立ちこめるような天気でしたが、バーベキュー会場に着いたときには霧も晴れ、勝沼の丘が一面見渡せるさわやかな秋晴れに。

そんな景色を楽しみながら、にぎやかなバーベキューが始まりました。この日誕生日だった方の乾杯の音頭で、赤白ロゼと様々なワイン、



地ビール、ぶどうジュースを楽しみ、美味しくいただきました。

バーベキュー終了後は、現地解散。皆さん、それぞれのお目当ての場所へ。地下のワインカーブに行くグループ、温泉を楽しむグループ…それぞれ秋の一日を楽しみました。



帰り道、行きに寄ったワイナリー

でばったり会ったという人もチラホラ。

県内には、まだまだ気軽に手軽に楽しめるところがいっぱいあります。来年の秋レクが楽しみです。

【組合初の試み】塵も積もれば山となる～チラシ大作戦～

ミシン目で切り取って誰かに渡して下さい！ 小さなつづやきも積み重なれば大きな声になります。

-----切り取り線-----

地域手当は人事院勧告で両キャンパス平均3%のところ2%です
月給30万なら年3万6千円減額になっています。
勤勉手当は人勧で4.4ヶ月分のところ4.3ヶ月分です。
このように毎年減らされ、今後はさらなる減額かも…
団体交渉で大学執行部を問いただし、改善を要求します！

組合に加入
して現状を
一緒に変え
ませんか？

旗開きを開催しました

2018年1月10日（水）18:00から大学会館ラウンジにて恒例の旗開きを開催いたしました。

顧問を含む、総勢20名ほどのご参加をいただきました。委員長のあいさつ、乾杯の後、おいしい料理と飲み物で楽しいひと時を過ごしました。

普段は組合員・顧問が一堂に顔を合わせる機会は少ない中、職場・職域の垣根を越えて様々なお話しすることができ、貴重な時間を過ごすことができました。

最後は参加者で写真撮影し、お開きとなりました。



身近なアカデミー開催報告および開催案内



第44回（1/31開催）は教育学部・神山久美先生に「これからの消費生活を考える」と題し、ご講演いただきました。2016年に公表された金融リテラシー調査では、なんと山梨県が全国最下位だったことやブラックバイト、消費者教育の基本などについてお話しいただき、講師と参加者でこれからの消費生活について盛んな議論が交わされました。

参加者からは知らないこともたくさんあり勉強になった、との感想が寄せられました。

第45回（2/15開催）は恒例となっているヨガ（第1回目）を開催いたしました。

講師は水上真知子先生。ヨガのご指導はもちろんのこと、楽しいお話も聞くことができ、心も体もリフレッシュできました。

今年のヨガは全3回となっており、今後の予定は下記のとおりです。

第2回目：3/1（木）、第3回目：3/15（木）いずれも18:00から、場所は甲府西キャンパスの子ども図書室にて開催いたします。

男女問わず、皆様のご参加をお待ちしております。

-----切り取り線-----

私たちが声をあげましょう！！ 組合員一人一人の声が大学を動かす大きな力になります。お近くの方と組合のことや団体交渉のことを話題にしてください。また、組合執行委員会組合 に応援や団体交渉事項に関する情報などをお寄せください。 kumiai@nashidai-union.org または山梨大学教職員組合HP (<http://www.nashidai-union.org/>) まで。